



# 代スキ会 NEWS 第19号

代官山ステキなまちづくり協議会

## 猿楽祭 代官山フェスティバル 2008

今年は10月11、12日の2日間ヒルサイドテラスとその周辺の多彩な人々による趣を凝らしたイベントやセールが開催されます。今年のテーマは「食と子ども」とのこと、スタンプラリーも行われ、たくさんの商品がゲットできる大変楽しい2日間となりそうです。

代スキ会は今年も「まちづくりシンポジウム」で参加します。

見て、歩いて、食べて、遊んで、ショッピングして、豊かな感性を育み教養を高めるさまざまなイベントに参加して、粋でステキな秋の代官山をみなさんで楽しみましょう。

### まちづくりシンポジウム<第2回フォーラム>

10月12日(日) 17:30~20:30

会場ヒルサイドプラザ / 参加費 500円

**第一部 西渋谷台地から代官山を考える** 17:30~19:00

主催：ステキ総研 (NPO 法人代官山ステキ総合研究所)

**第二部 代官山と景観とエコを考える** 19:10~20:30

基調講演 講師 青葉益輝

主催：代スキ会 (代官山ステキな街づくり協議会)

HILLSIDE TERRACE



猿楽祭に合わせて行っております代スキ会「まちづくりシンポジウム」は、春に行いました春花祭でのステキ総研との共催の第2回として、両団体で実行委員会をつくり、副都心線開通イベント「SIHIBUYA1000」(10/3~13)で行われる建築家協会渋谷地域会主催によるシンポジウム「渋谷駅が変わる」とも、関連を持ちながら開催です(10月12日13:30~16:30 会場 美竹の丘しずや2階多目的ホール)。渋谷でのシンポジウムでは、

4年後に東急東横線の地下化が完了し副都心線の直通運転が開始されると、いよいよ都市再生法による渋谷駅周辺の開発が本格化します。駅とともに歩んできた渋谷のまちのこれからを様々な立場から考えます。代官山でのフォーラムは、第一部のステキ総研のテーマは、渋谷区と目黒区に跨る西渋谷台地にある代官山エリアと渋谷駅周辺の谷という地形が織りなす歴史の変化を踏まえ今後の代官山を考えます。そして第二部の代スキ会のテ-

マでは、渋谷駅周辺他3ヶ所の商業集積エリアの開発の影響で、代官山エリアは多くの開発が計画され景観が大きく変わり、緑地の喪失による環境負荷が増し始めております。そこで、環境負荷を抑え人に優しいまち代官山の魅力を維持するため、代官山在住のエコ活動に造詣の深い青葉氏より興味深いお話が伺い、みんなで出来るエコを考えます。多くの方の参加をお待ちしております。

申し込み 下記ご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。

第一部 ステキ総研 → FAX 03-3496-1604 e-mail: dsi@aspi.co.jp

第二部 代スキ会 → FAX 03-3461-6576 e-mail: ica@alles.or.jp

お名前 住所 電話(携帯可)

### 総合設計制度、まちづくり協議会との協議義務化へ

渋谷区は、代官山ステキなまちづくり協議会(以下代スキ会)からの陳情に基づき、総合設計許可要綱に、まちづくり協議会との協議を義務づける内容を盛り込みました。

代スキ会は、その対象地域における建築紛争のほとんどが総合設計制度に関わるものであったため、その対処法を検討した結果、当制度は、住民との接触の機会なく、要件さえ具備していれば、ほぼ自動的に許可される点に問題があると結論づけました。

そこで、その点の解決に向けた行政との度重なる折衝を繰り返した結果、区長に、総合設計要綱に、住民との話し合いを

義務づける旨の陳情を行うこととなりました。

渋谷区長は、代スキ会の陳情に対して「昨今、条文に違反していなければ、その立法精神を尊重していても良いといった行為が散見される。今回の陳情はそういった問題を話し合いで解決しようというものであり意義深い」と評価、即関係部署に指示をされました。

総合設計制度に対する住民との協議の義務づけは、おそらく全国初であり、事業者優先の法律という指摘のあった当制度に、一石を投じる大変画期的なものとなりました。

### <井戸端会議：代官山ルール活動報告・代官山のマナーを考える！>の報告

8月31日(日)15時半から、代官山ルールの報告会及び地域のマナーを考える井戸端会議を開催しました。

●まず、代官山ルール適用第1号であった「代官山プロジェクト(パシフィックマンション跡地)計画」の協議の経緯の報告がされました。地元住民による意見交換会(5回)、事業者との協議(6回)、文書(4回)で行われたやりとりの中で、計画のコンセプト、建物用途、建物高さ・形態、周辺環境への配慮についての話し合いがなされたもの、事業者は代官山ルール適用以前から練ってきた計画であることを理由に、一貫して用途・高さ・ボリュームは採算性の面から変更不可能という姿勢であったこと、また、協議の最中に確認申請が提出されてしまったことなどが明らかにされました。一方で、八幡通り側の壁面後退、高層階のデザイン変更によるスカイラインへの配慮、猿楽小学校側外壁デザインの変更などの協力を得るこ

とができたことが、成果として報告されました。

●つぎに、「地域マナーを考える」というテーマで、種々の開発により起こっている地域の生活環境問題とその対応策について、話し合いがされました。まちの新陳代謝に合わせた更新、住み続けられることが地域の価値につながるという共通認識が確認され、そのためには生活権と営業権の両立をはかるための工夫が必要であることが明らかとなりました。具体的に、騒音、ゴミ、異臭、来街者のマナー等の問題が指摘され、店舗・飲食店の出店時にオーナーと事前に話し合う仕組みや、営業時間やゴミ出し、挨拶、従業員教育等共通のガイドラインづくりが必須であるという結論に至りま



した。

●代官山ルールの運用による開発や更新のコントロールとともに、街づくり協議会として、開発後の建物内の店舗・事務所の管理運営、地域の生活環境のコントロールにも取り組む方向性が打ち出された有意義な会でした。

### ひまわりガーデン代官山坂に寄せて

ひまわりガーデン代官山坂実行委員会  
運営委員長 相野谷信之



今年で第3回を数える代官山の坂道に「ひまわりを咲かす」という約半年がかりのイベントも成功裏に終わりました。これも500人以上の子供から大人、桑原渋谷区区长、渋谷区土木課、各企業、ライオンズクラブ、商工会議所、代官山保育園、恵比寿保育園、さくら幼稚園、猿楽小学校、各町会の様々な人々の協力と心からの思いがひまわりの種にのり、大輪の花となった結果ではないでしょうか。又5月4日には「春花祭」のエコをテーマとしたイベントを開催したところ小池百合子元環境大臣がマスコミと共に種を植えニュースとなりました。

8月には太陽の下本当に美しく凛と咲き立つ姿はすばらしいものでした。

夕涼み会も行われ後は秋の種採りを待つばかりです。一つ一つは小さな活動ですが来年も楽しみに！代スキ会をはじめみなさまには感謝申し上げ報告いたします。